

令和5年度 在宅医療推進事業報告

唐津市及び玄海町から業務委託を受け実施している在宅医療・介護連携推進事業は、平成30年度から6年を経過した。その成果は、医療・介護の研修会における多職種の参加者から、徐々に意識と関心の拡がりを感じられるようになり、昨年同様に行政機関と連携しながら、地域包括ケアシステム構築の推進に努めた。

《事業項目》

1. 地域の医療・介護の資源の把握

- ① 在宅医療・介護連携支援センターぴあとのホームページの公開・データの追加修正

2. 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ① 在宅医療・介護協議会 2月19日開催。
- ② 作業部会としてワーキンググループ委員会を設置し、12回開催。

3. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- ① 訪問看護ステーション(13事業所)の管理者及び行政で構成する訪問看護部会を設置し、5回開催。
- ② 訪問リハビリテーション(8事業所)のセラピスト及び行政で構成する訪問リハビリテーション部会を設置し、5回開催。

4. 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ① 退院支援ルール打合せ会議を2回開催。ルールの更なる充実のため、居宅ケアマネ・協力病院・有床診療所へアンケート調査を実施し、課題を抽出。
- ② 多職種連携ICT情報共有システム(カナミックサービス)の普及、啓発活動の支援。

5. 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ① 在宅医療・介護連携支援センターぴあを運営。室長・コーディネータを各1名配置。

6. 医療・介護関係者の研修

- ① 多職種研修会
 - ・「みんなが気になる胃瘻アレコレ研修会」5月30日開催(参加者84名)
 - ・「心不全事例検討会～探しに行こう！自分にできること、再発予防のために～」8月23日開催(参加者90名)
 - ・「在宅・施設における口腔管理と食管理～口腔機能低下が健康へ及ぼす影響～」9月28日開催(参加者96名)
 - ・「糖尿病事例検討会～私の人生だもの。彼女の思いに寄り添いできる事～」11月22日開催(参加者99名)
 - ・「リハビリの制度と介護予防について正しく知ろう～リハビリの相談・紹介に役立つ情報が満載！」2月2日開催(参加者75名)
 - ・「看取りの事例検討会～大切な人と一緒に過ごしたい～」2月24日開催(参加者70名)
- ② 「ケアマネジャー試験対策講座」8～9月 計7回開催
受験者16名(うち合格者3名)合格率約18.8%(参考:県合格率約13.7%)

7. 地域住民への普及啓発

- ① 住民公開講座「人生の最終段階を考える～食べられなくなったらどうしますか?～」(柵ぴ～ぷる収録 7月唐津市・玄海町行政放送放映
講師:会田薫子氏(東京大学大学院人文社会学系研究会 死生学・応用倫理センター)
- ② 住民公開講座「唐津東松浦版いきかたノート@説明会」11か所(参加者203名)

8. 在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携

- ① 佐賀県在宅医療・介護連携サポート体制強化事業連絡会議で意見交換
- ② 在宅医療・介護連携支援センター運営委員会 3月26日開催